

製品を通じて美と健康を だからこそ、自分たちが まず健康であるべき！



代表取締役河村圭三社長(左)と
総務部労務課山中啓介係長(右)



取り組みのきっかけ

- 健康志向の
商品の需要
- 健康経営という
言葉の力強さに
惹かれて



雑穀米にはビタミンやミネラル、食物繊維も豊富！女性には人気のメニューです。



メニュー表には塩分やカロリーを表示し、卓上の調味料は減塩やノンオイルのものに変え、健康情報も発信しています。

取り組みの内容

- 社員食堂の
メニューを一新
- 週の初めに
全社員でラジオ体操
- 年1回の
日帰り社員旅行
- インフルエンザ予防
接種に補助金制度

パンティーストッキング生産量日本一の大和高田市で業界をリードする中、時流から健康志向の商品の需要が高まってきたという河村繊維株式会社。靴下やストッキングを通じて美と健康の両立を目指す同社では、「働く自分たちも健康でなければ！」と考えるのも自然の流れでした。

「いい仕事のためには健康が一番大事。『健康経営』という言葉の力強さに惹かれて取り組み始めたのですが、個人にとっても会社にとっても大事なことで、しっかりと進めたい」と、河村圭三社長。そんな思いを受け、総務部労務課の山中啓介係長が率先して実務を推進してきました。

「『健康に働くとはどういうことだろうか？』と考

食堂メニュー改善で、社員の活力と楽しみに

えた時、まずは仕事での楽しみでもある昼食にフォーカスしたいと思い、フードサービス会社と協力して社員食堂のメニューを健康志向の高いものに一新しました。『昼食が楽しみになった』『午後から頑張ろうと思う』など前向きな意見が寄せられています。他にも、全社員の朝礼でラジオ体操、コミュニケーションを深めるため年1回日帰り社員旅行、一昨年にはインフルエンザの予防接種に補助金も出しています。

「縫製や検品など人の力が大きいですから、罹患して長期欠勤や集団感染となると大打撃です。取引先に迷惑をかけるためにも、健康第一。これからも新しい取り組みを進めていきたいです」。

取り組み後の効果

- 健康意識の向上
- 会話が増えた
- 体調不良による
欠勤者の減少

河村繊維 株式会社

レッグケア商品・パンティーストッキング・インナーウェアなどの企画・製造・販売

今後の目標は？

これまでのノウハウや設備を活かし、時代に求められる健康志向の高い商品づくりに邁進していきたい。そのためにも、社員の健康から。当社は全社員のうち75%が女性です。新しいものの好きの女性に受ける仕掛けをもっと考えていきたいですね。

代表取締役社長 河村 圭三



〒635-0075 大和高田市大字野口218
設立/1962年8月25日
代表取締役社長/河村 圭三
従業員数/186人(2019年6月現在)
<http://www.kawamura-group.co.jp/>

